

指定ごみ袋制度導入説明会



指定ごみ袋制度について

未来を担う子どもたちのために

長岡京市 環境経済部
環境業務課 ごみ減量推進担当

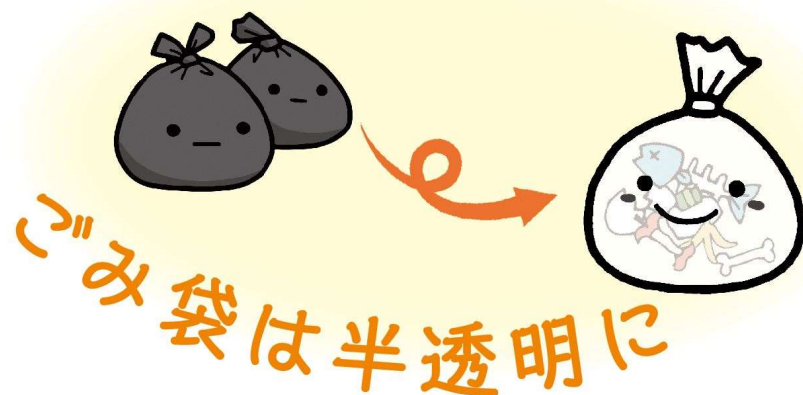


指定ごみ袋制度の概要

指定ごみ袋制度とは

市が**指定する半透明のごみ袋**を使って
ご家庭の**「もえるごみ」**を
出していただく**制度**

ごみ減量施策として
始めます。



もえるごみが対象

(可燃ごみ)

- **資源物は対象外**

(今までどおり、分別ステーションの分別カゴへ)

- **剪定枝は50センチ以下に束ねて**

(袋に入れると破れるので、袋に入れなくても構いません)



袋のデザイン

家庭用
もえるごみ
長岡京市指定袋
(家庭用・45L・大)

英語表記

ハングル表記

中国語表記

- ごみは当日の朝8時までにルールを守って出してください。
- 生ごみはよく水分を切ってから入れてください。
- 紙類（紙バック・新聞・雑誌・段ボール・その他古紙）、布類などは、リサイクルに回しましょう。
- この袋では、商店・事務所などのごみは出せません。

かして暮らしっく
長岡京
承認番号 ● ● ● 号

袋の色：半透明

文字色：深緑

容量：大（45L）
中（30L）
小（15L）

形状：平袋

かして暮らしっく
長岡京

制度導入の時期

令和 **2** 年 **8** 月 ~ 令和 **3** 年 **1** 月の
移行期間を経て

令和 **3** 年 **2** 月 **1** 日 導入開始
(2021年)

この指定ごみ袋制度は

有料化ではない

検討した袋の制度

(費用の内訳)

現状

指定なし

袋代金

10~12円 / 45^{リットル}

指定袋制

単純
指定袋制

袋代金

市販品と同程度価格 / 45^{リットル}

有料
指定袋制

袋代金 + ごみ処理費

(例) 某市 45円 / 45^{リットル}

単純指定袋制度（長岡京市）

長岡京市の場合

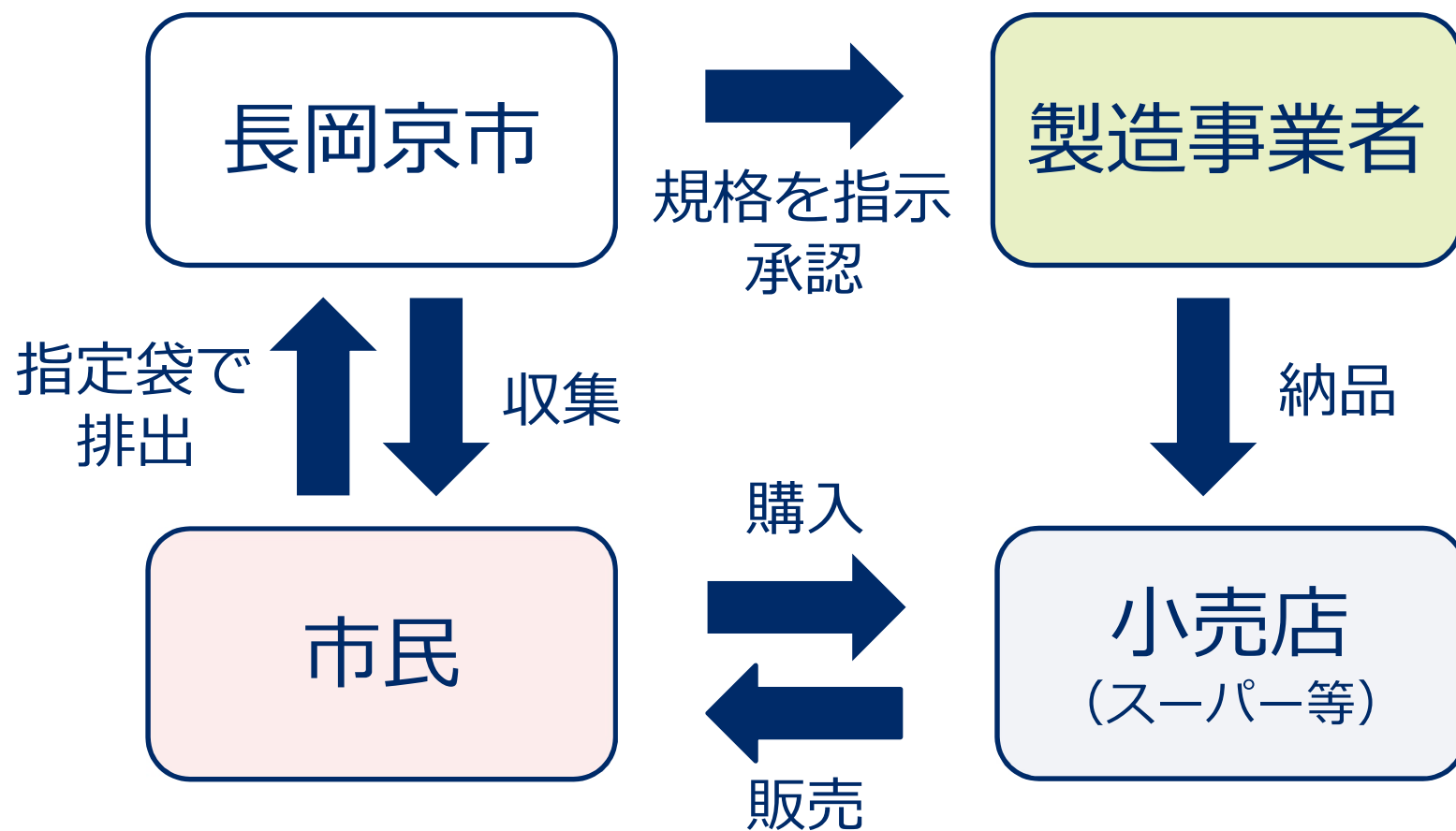
- 処理費は付加しない

**有料化
ではない**

- 市販品と同程度の価格

- スーパー等の店頭価格を想定

単純指定袋制度の仕組み（長岡京市）



- ・ 有料化制度ではないため、袋代金にごみ処理費を付加しません。
- ・ 市の収入はありません。

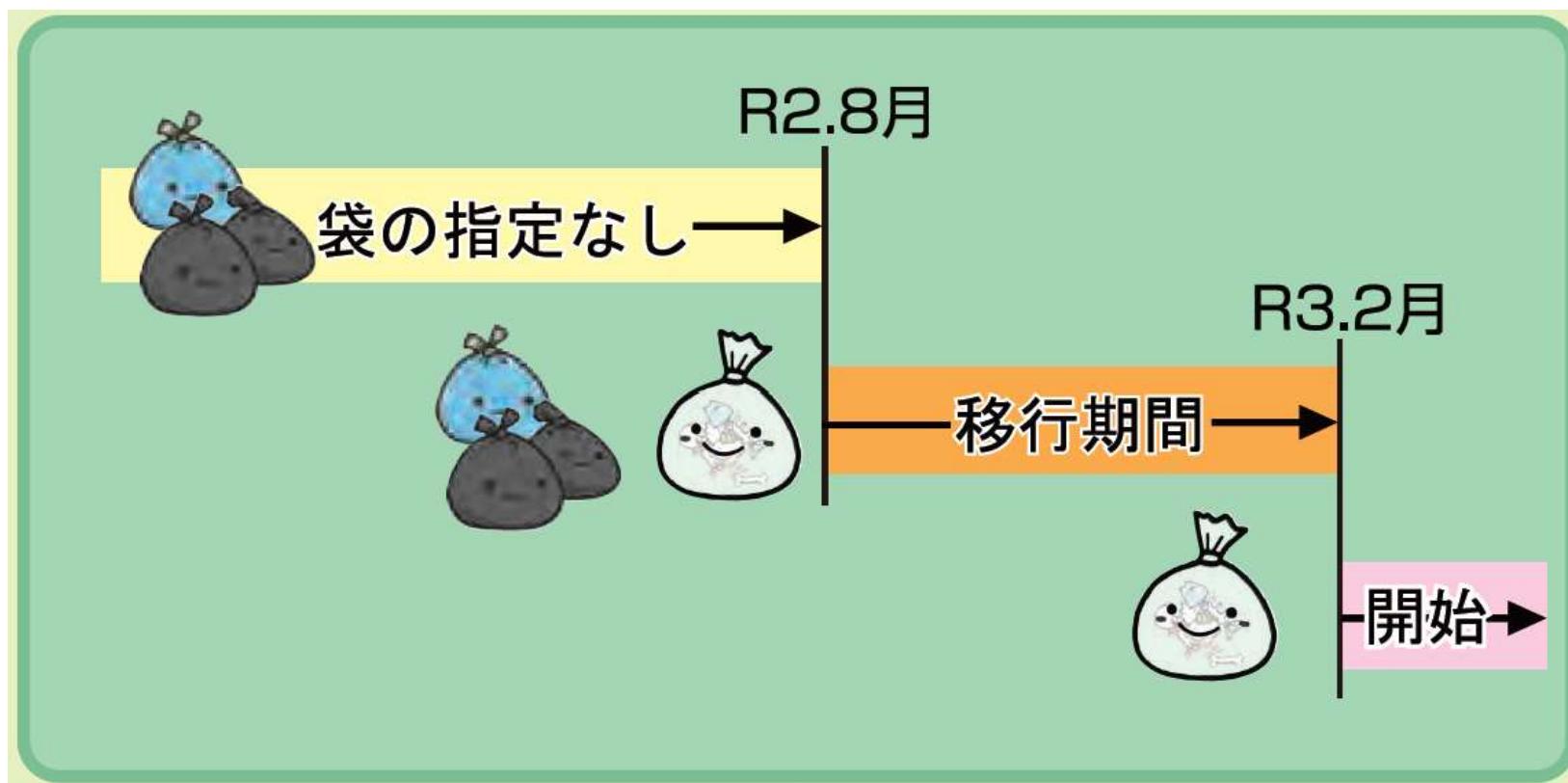
購入先は小売店 など

スーパー
コンビニ
ドラッグストア など

目的と効果

1. ごみの分別や適正排出によるごみ減量
2. ごみの見える化によるごみ減量
3. 収集作業の安全確保と迅速化
4. 二酸化炭素排出量削減による温暖化防止対策
5. ごみ処理経費の削減

導入に向けての予定（イメージ）



移行期間：令和2年8月から令和3年1月までの6か月間

指定袋での排出にご協力をお願いします。

（指定袋に慣れていただく期間です）

導入開始：令和3年2月

指定袋で排出してください。

指定袋以外は回収しません。

なぜ、
ごみの減量が
必要なのか

なぜ、ごみの減量が必要なのか

- **環境負荷の軽減**
- 限りある有効資源の活用
- 最終処分場の延命化

ごみを運ぶ・燃やす



二酸化炭素が出る



地球温暖化につながる

食品ロス

- ・ 食べ残し
- ・ 手つかず食品



海洋ごみ

(海洋プラスチックごみ)

- ・ 漂着ごみ
- ・ 漂流ごみ
- ・ 海底ごみ



なぜ、ごみの減量が必要なのか

- 環境負荷の軽減
- **限りある有効資源の活用**
- 最終処分場の延命化

石油や木材などの
天然資源には
限りがあります



3 R の実践が必要

Reduce

リデュース

発生抑制

ごみを減らそう！

Reuse

リユース

再使用

くり返し使おう！

Recycle

リサイクル

再資源化

再び資源として利用しよう！

限りある有効資源の活用

3Rとは？

リデュース

Reduce

ふくろは
いりません



リユース

Reuse

あげるよ!



リサイクル

Recycle



資源・リサイクル促進センターのホームページより

なぜ、ごみの減量が必要なのか

- 環境負荷の軽減
- 限りある有効資源の活用
- **最終処分場の延命化**

ごみを燃やしたあとの
灰を捨てる場所には
限りがあります



勝竜寺埋立地

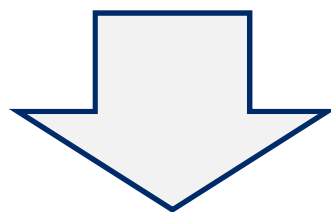
大阪湾広域処理場 (フェニックス計画)

2か所を使用しています

ごみ処理の流れ（現状）

リサイクルできない「ごみ」は

クリーンプラザおとくにて**焼却**
（乙訓環境衛生組合）



焼却後の灰を大阪湾の最終処分地で処理
（大阪湾フェニックス計画）

勝竜寺埋立地

長岡京市の南東部
(京都市との市境付近)

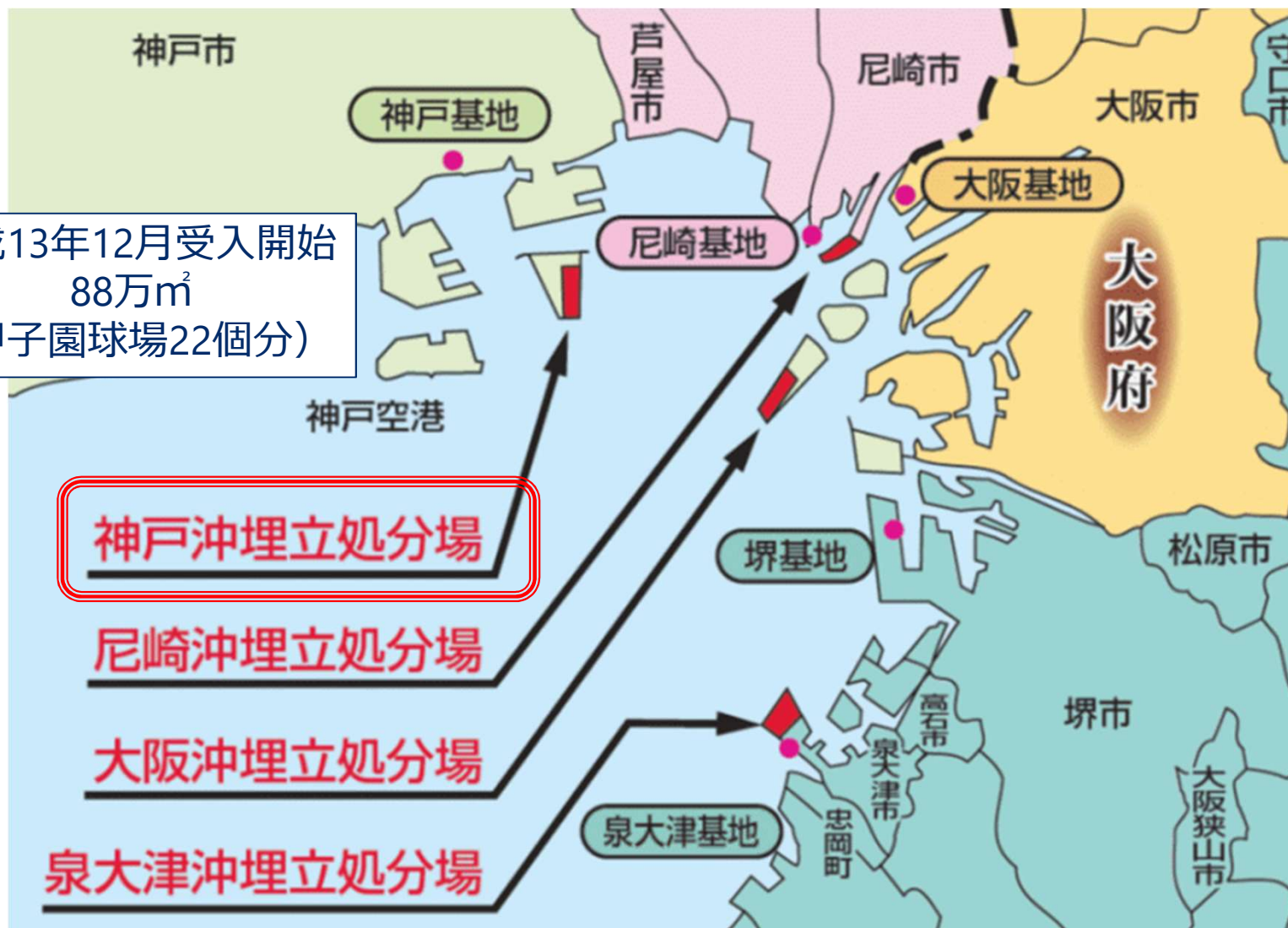
約 3 万 9 千 m^2

甲子園球場 1 個分



大阪湾広域処理場

平成13年12月受入開始
88万m²
(甲子園球場22個分)



大阪湾広域処理場

神戸沖埋立処分場

H25

H30



5年間で○が埋まっています。



計画改定



平成29年3月

一般廃棄物処理基本計画
を改定

- **減量化目標**
- 再資源化目標
- 最終処分量削減目標

減量化目標（令和3年）

主指標：ごみの総量

24,830 t（H17） ^{20%減} → **19,860 t**

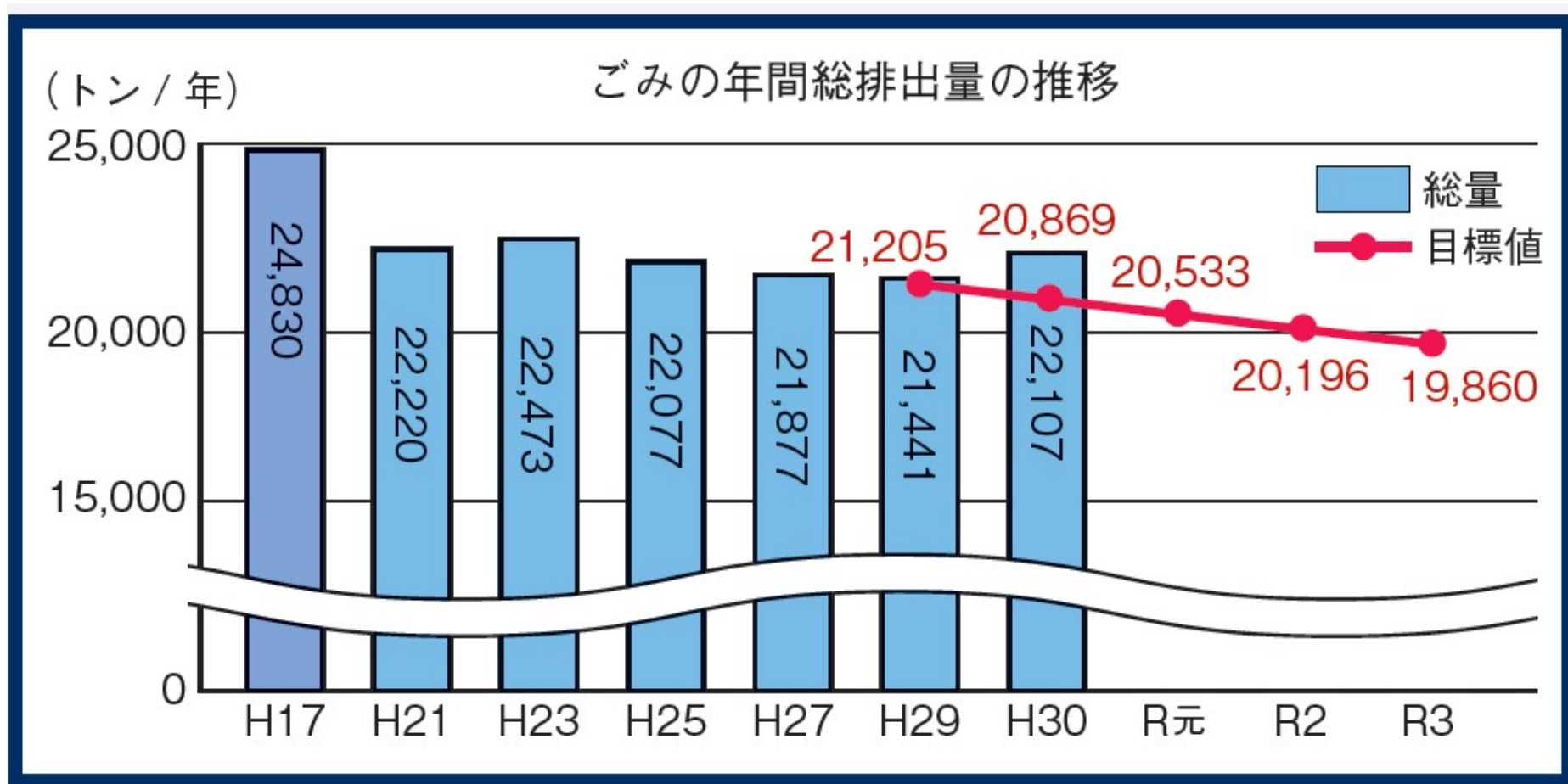
副指標：【家庭系】一人一日当たり収集ごみ量

540 g / 人・日（H30） → **504 g / 人・日**

副指標：【事業系】一日当たり搬入ごみ量

16.7 t / 日（H29） → **13.7 t / 日**

減量化目標 主指標



H17→H21 約1割削減
H21からH30まで ほぼ横ばい

● 減量化目標

● **再資源化目標**

● 最終処分量削減目標

再資源化目標（令和3年）

主指標：再生利用率（リサイクル率）

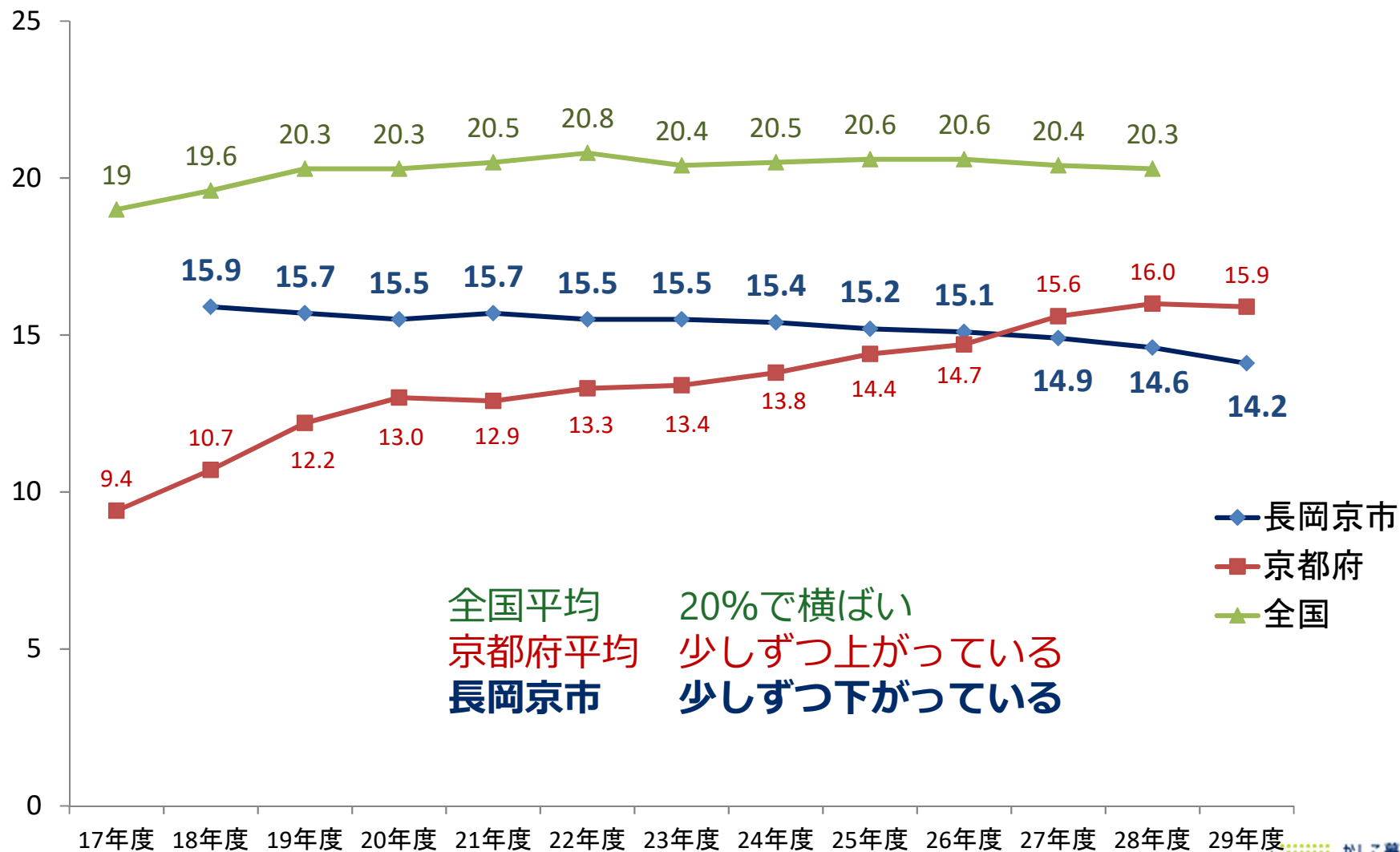
14%（H29） → **21%**

副指標：一人一日当たり資源回収量

114g／人・日 → **175g／人・日**

副指標：再生利用量 3,383 t → **4,959 t**

参考：再生利用率（リサイクル率）% 比較 長岡京市・京都府・全国



全国平均 20%で横ばい
 京都府平均 少しずつ上がっている
 長岡京市 少しずつ下がっている

リサイクル率を上げるには

集団回収量

(古紙回収)

と

資源化量を

(資源物への分別) **増やす**

リサイクル率を上げるには

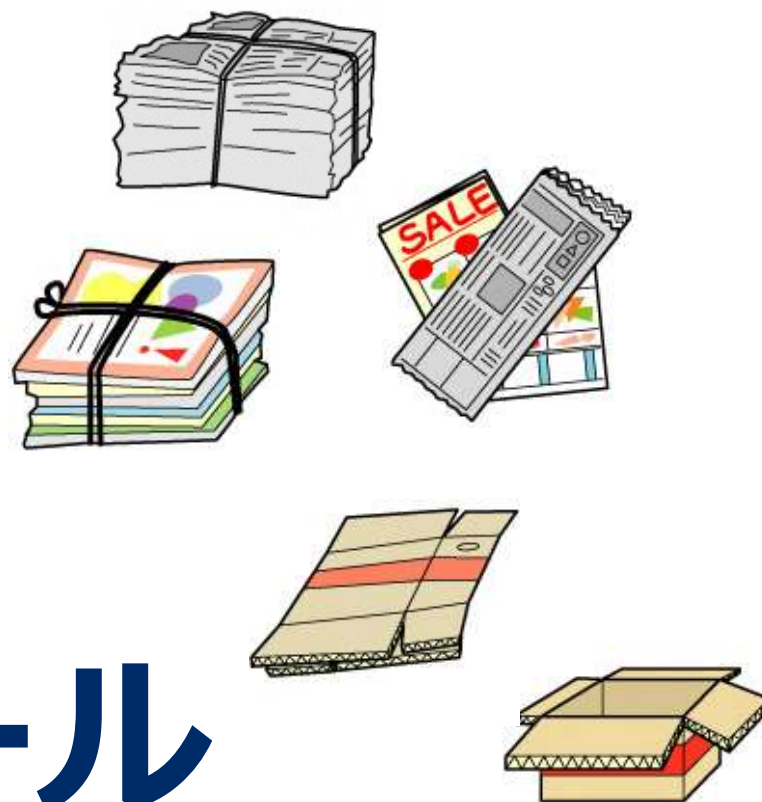
集団回収の対象は

新聞

雑誌

包装紙

ダンボール



など

リサイクル率を上げるには

資源化の対象は

缶
ビン



ペットボトル
その他プラ



など

ごみ袋の中身の調査

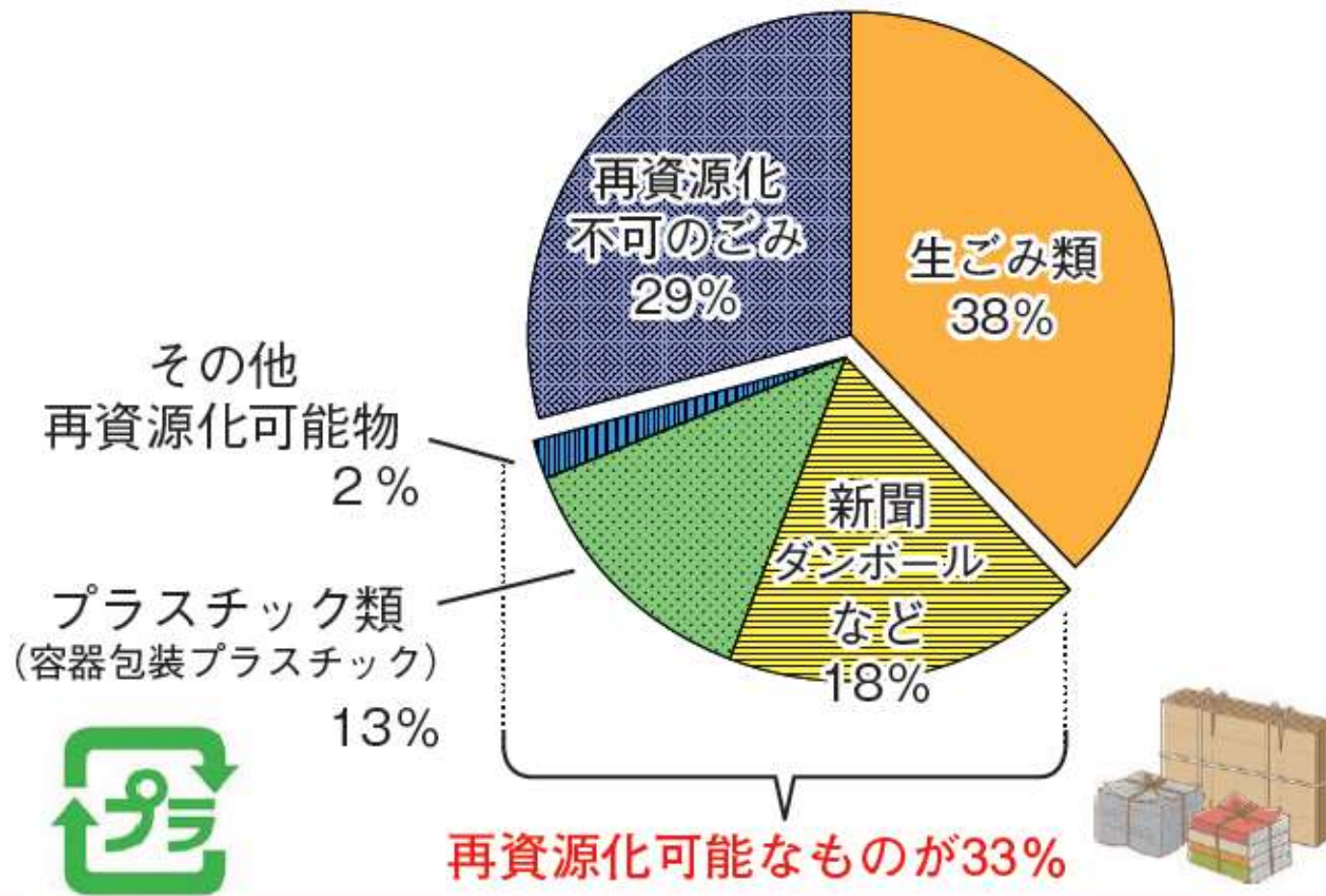
- ・ **分別状況**
- ・ **資源物混入状況**

対象

- ・ **家庭ごみ（もえるごみ）**
- ・ **戸建住宅132戸、共同住宅170戸**
- ・ **平成28年7月28日収集**

ごみ組成調査結果

家庭ごみの排出割合 平成28年度ごみ組成分析調査より



●減量化目標

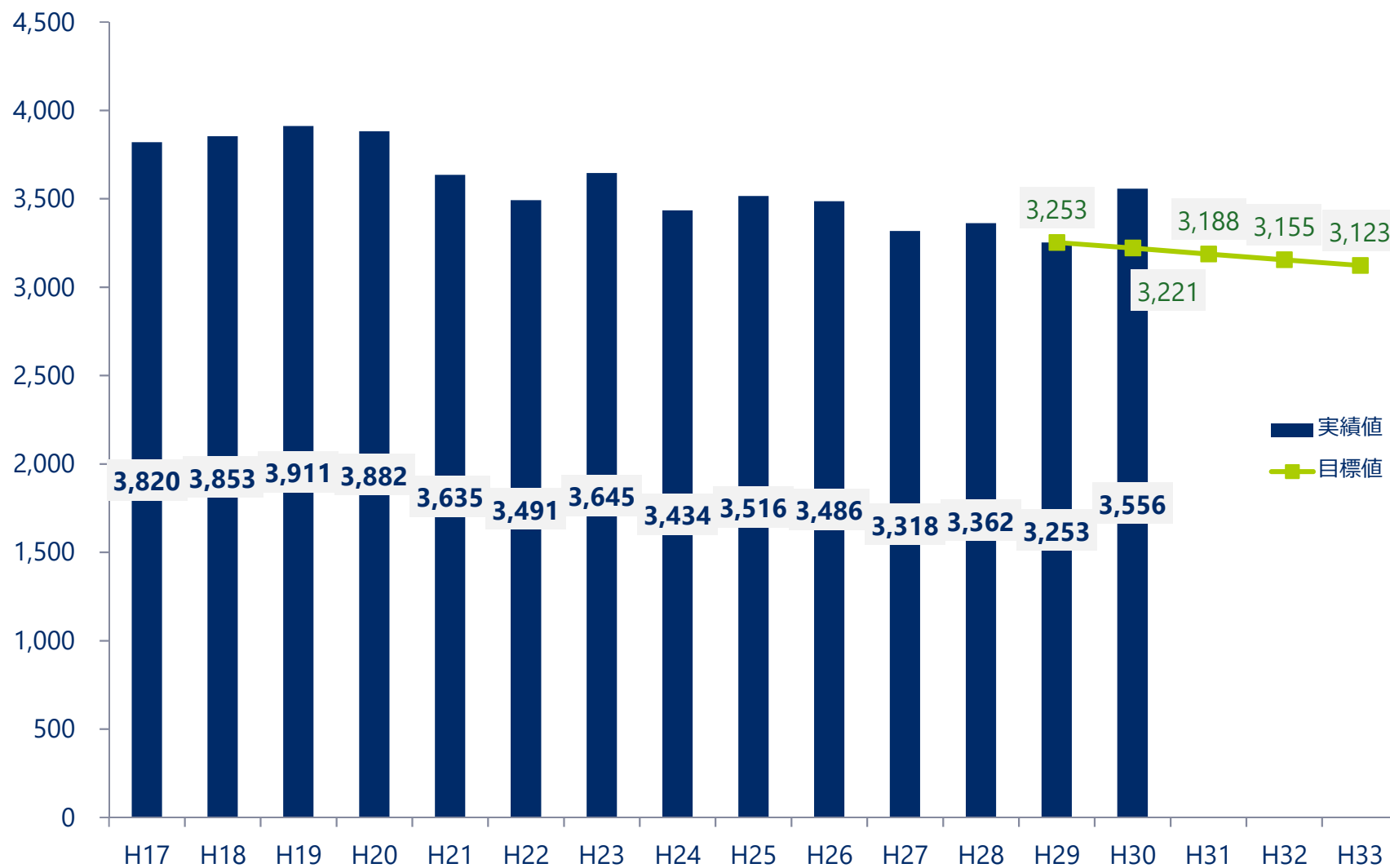
●再資源化目標

●最終処分量削減目標

最終処分量

3,253 t (H29) → **3,123 t**

最終処分量





ごみ減量にご協力を

ごみの減量に

ご協力を

お願いいたします。



指定ごみ袋制度にご協力を

令和 **2** 年 **8** 月 ~ 令和 **3** 年 **1** 月の
移行期間を経て

令和 **3** 年 **2** 月 **1** 日 導入開始
(2021年)

ご協力お願いいたします。



未来を担う 子どもたちのために

長岡京市 環境経済部
環境業務課 ごみ減量推進担当

TEL : 075-955-9548

FAX : 075-955-9955

